

# 日本と中国のオール・ブリュット 共融地点

2018年2月9日(金)、10日(土)9:00~21:00、11日(日)9:00~14:00  
会場:びわ湖大津プリンスホテルコンベンションホール淡海  
観覧料:500円 ※フォーラム参加者は無料  
主催:オール・ブリュット魅力発信実行委員会  
助成:平成29年度文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

## 障害者の芸術文化について考える3日間

今年も日本国内外において障害者の芸術文化に関する取組が数多く展開されました。「2017ジャパン×ナントプロジェクト」もその一つです。創造文化都市であるフランスナント市において日本の障害者の芸術文化はどのように受け止められたのでしょうか。また、他国の実践を聞くことで、その固有性や共通性を探ってみたいと思います。今年の芸術文化のプログラムもアメニティーフォーラムと同様、充実の内容をご用意しています。

9日(金)

### 厚生労働省障害者芸術文化活動普及支援事業実践報告会 参加費無料

13:15~15:15 実践報告  
障害者芸術文化活動支援センターの普及の実態

今年度22都道府県で事業をスタートした「障害者芸術文化活動支援センター事業」147都道府県での実施に向けた現状と課題、展望について厚生労働省の担当官を迎え、事業の普及を担う実施団体とともに議論します。

(北海道・北東北ブロック)  
社会福祉法人ゆうゆう

(関東ブロック)  
社会福祉法人愛成会

(東海・北陸ブロック)  
社会福祉法人みんなでき

(全国連携事務局(美術))  
社会福祉法人グロー(GLOW)

(全国連携事務局(舞台芸術))  
ビッグ・アイ

厚生労働省

主催:社会福祉法人グロー(GLOW)  
助成:厚生労働省 障害者芸術文化活動普及支援事業

### 平成29年度 障害者表現活動の地域拠点づくりモデル事業 参加費無料

15:30~17:30  
①障害者舞踊教育のバイオリン、舞踏家・中嶋夏によるワークショップ&トーク

#### 心と身体と学級

中嶋夏  
(舞踏家/舞踏集団「森笛会」主宰/  
「心と身体と学級」主宰/障害者舞踊教育)  
※障害の有無にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。  
(要予約)  
トーク 田口ランディ(作家)×中嶋夏

17:40~19:00

②2017年フランス・ナントで大絶賛を受けた「湖南ダンスワークショップグループ」のダンスパフォーマンス  
うみを越えたトリックスター

ダンス 湖南ダンスワークショップ  
北村成美(ダンサー/振付家)

音楽 坂田明(サクソ奏者)  
谷川賢作(ピアニスト)  
高良久美子(パーカッション奏者)  
吉田隆一(バトンスサクソ奏者)

アフタートーク 小室等(ミュージシャン/  
糸賀一雄記念賞音楽祭プロデューサー)  
坂田明(サクソ奏者)  
北村成美(ダンサー/振付家)ほか

主催:社会福祉法人グロー(GLOW)  
助成:平成29年度文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業  
(先進的文化芸術創造活用拠点形成事業)

10日(土)

### オール・ブリュット国際フォーラム2018

同時通訳機器貸出料金:500円(フォーラム参加者は無料) 通訳あり

9:30~10:00

#### “共融地点”における日本と中国のオール・ブリュット

石岡亜希子(「共融地点」展キュレーター)

中国のオール・ブリュットの状況について社会学の見地から研究する石岡氏。「共融地点」と題した本展に込めた思いや、両国の作品が持つ世界観に触れることで浮かび上がる差異や繋がりについて語ります。

10:00~10:55 特別報告1 中国 北京

#### 中国の“素”アートの現状

サミー・リウ・イユエン(Tabula Rasa Galleryディレクター)

サミー氏は、展覧会「Art Su(素)」を企画する中で、農村住民が衝動的に生み出した造形表現や、アマチュアの作り手の作品を数多く見出し発信しています。取り組みを通じて氏が体験した多種多様な中国のシーンや、作品の特徴について探ります。

10:55~11:50 特別報告2 タイ バンコク

#### Art Brut in Thailand and Japanを開催して

ロザリーナ・アレキサンダー(The Rainbow Room 代表)

2017年3月にタイのチュラロンコン大学で行われたオール・ブリュット美術展で日本側とパートナーシップを組んだレインボールーム代表に、展覧会の感想と共に今後の動向についてお知らせいただきます。

12:45~13:40 特別報告3 インドネシア ジャカルタ

#### 自閉スペクトラム症者のアトリエ活動について

ティモティウス・スワルシト(アートアドバイザー、セラピスト)

スワルシト氏がアートアドバイザーを務めるハディプラナアートセンターでは、自閉症の人のためのアトリエを開き、日々ユニークな作品が生まれています。氏によるアトリエを通じた支援の実践や、文化的な取り組みについてお話しいたします。

13:40~14:35 特別報告4 アメリカ ミシガン州

#### ディスアートでの芸術活動と日本でのプロジェクトについて

ジル・ビーン(DisArt 共同代表)

当事者たちが主体的に行うディスアートの活動報告と共に、来年度計画をされている日本とのオール・ブリュット展の概要についてアメリカ側の責任者の方から事業説明をしていただきます。

14:40~15:55 パネルディスカッション

#### 福祉的視点と障害者の芸術作品市場

太下義之(三原市リサーチ&コンサルティング 芸術文化政策センター 主幹研究員・センター長/独立行政法人国立美術館理事)

田中太郎(大阪府福祉部障がい福祉室自立支援課補佐)

熊本豊敬(一般社団法人障がい者アート協会 代表理事)

聞き手 木元聖奈(社会福祉法人グロー)

障害者の文化芸術活動の推進が期待され、多様な取り組みが広がりを見せ始めているなかで、障害者の芸術作品の福祉的視点を入れたマーケットの可能性について議論し、国内の活発な取り組みについての報告を行います。

16:00~17:15

#### 2017 ジャパン×ナント プロジェクト

#### 日本のオール・ブリュット「KOMOREBI」展の評価について

パトリック・ギゲール(フランス国立現代美術センター リュー・ユニック館長)

保坂健二郎(東京国立近代美術館主任研究員)

フランス・ナントで行われている、日本のオール・ブリュット「KOMOREBI」展に出展している作品をそのキュレーションと共に紹介し、この展覧会の意義や評価について語り合います。

主催:オール・ブリュット魅力発信事業実行委員会  
助成:平成29年度文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業  
独立行政法人国際交流基金アジアセンター(プログラム:特別報告3)

11日(日)

### オール・ブリュットネットワークフォーラム2018

~つながるオール・ブリュット~ 参加費無料

9:00~10:15 開会セッション

#### オリンピック・パラリンピック文化プログラムについて

#### ~2017ジャパン×ナントプロジェクトの軌跡~

青柳正規  
(オール・ブリュットネットワーク会長、前文化庁長官)

ポール・ビヨドー  
(ナント国際会議センター・シテ・デ・コングレ 前館長)

三日月大造  
(滋賀県知事)

野澤和弘  
(毎日新聞社論説委員)

10:20~11:00 セッション1

#### 日本のオール・ブリュット「KOMOREBI」展について

田湯ひろみ  
(KOMOREBI出展者 田湯加那子さん家族)

平野智之  
(KOMOREBI出展者)

朝比奈益代  
(LaMano 平野智之さん支援者)

聞き手 小林瑞恵  
(社会福祉協会副理事長/「KOMOREBI」展キュレーター)

11:00~12:00 セッション2

#### 障害者の文化芸術がつなく国際交流 ~ミシガンからの報告~

クリストファー・スミット(DisArt 代表)

12:00~13:15 セッション3

#### 美術館とオール・ブリュット

村上哲  
(熊本県立美術館学芸課長)

山崎利行  
(東京都生活文化局文化振興部事業計画担当課長) ほか

聞き手 田平麻子  
(滋賀県立近代美術館主任学芸員)

オブザーバー 青柳正規  
(オール・ブリュットネットワーク 会長、前文化庁長官)

現在、日本全国でオール・ブリュット作品を展示・収蔵する美術館が増えてきています。その「きっかけ」とそこから「感じたこと」についてお話しいたします。

14:15~15:45

#### オール・ブリュットネットワーク会員交流会

主催:オール・ブリュットネットワーク  
(事務局:滋賀県、社会福祉法人グロー(GLOW))

【展覧会及び9日、10日のプログラムに関するお問い合わせ】  
社会福祉法人グロー(GLOW)~生きることが光になる~ 法人本部企画事業部  
TEL 0748-46-8100 FAX 0748-46-8228 http://www.no-ma.jp

オール・ブリュットネットワークフォーラム2018に関する  
お問い合わせ事務局:滋賀県県民生活部文化振興課  
TEL:077-528-3340 E-mail:binoshiga@pref.shiga.lg.jp

※都合によりプログラム内容、時間等が変更になる場合がございます。